Map2
千葉駅周辺エリア
チーバくん物産館
お土産に困り物に、
安心の千葉県産品を！
千葉県の代表的な特産品である落花生や大原初工房数珠はじめ、スイーツやチーバくんグッズなど、品揃えが豊富です。また、県内各地の観光情報も取り揃えています。ぜひ立ち寄ってみては。
9:30~19:00
中央区富士見1-12-16 NTT富士見ビルF
☎043-227-8022
C-bus
マチナカ循環バス
千葉駅東口エリアのスポットを結ぶ循環バス。きぼーるやチ葉市美術館・千葉神社に行くならC-busが便利です！運池エリアの周策にもぜひとり、乗り降り自由な1日フリー乗車券を購入すると、周辺施設の限定クーポン券。
1日フリー乗車券
地域のお店でお得なサービス付
1日何度でも乗り放題!!
大人200円・子供100円
販売場所 ①千葉中央バス JR千葉駅前案内所 ②三井ガーデンホテル千葉 6F ③C-bus(シーバス)車内
※千葉駅東口18番のりば停車時のみ
運賃乗車券 大人100円、子供(小学生以下)50円
ペデストリアンデッキ
千葉駅
千葉ポートタワー
千葉ポートパーク
千葉ポートアリーナ
千葉ポートスクエア
千葉ポートパーク
千葉ポートタワー

ちばの食

ちばならでは。千葉市だからこそ。

落花生（おおまさり・千葉半立）

おおまさり
「おおまさり」は、千葉県が平成19年に登録した品種で従来の落花生の倍ほどの大きさです。強い甘みを持ち、ゆで落花生に適しています。

千葉半立（ちばはんたち）
千葉市生まれの「千葉半立」は、日本の落花生の中では歴史が一番古く、コクと風味が豊かな最高品質のブランド品として人気の品種です。

土気からし菜

緑区の土気地区で、代々自家採取種により、栽培を続けてきたといわれている貴重な伝統野菜。比較的寒暖の差が激しい風土が、独特の辛味・風味を醸し出します。農家手づくりの漬物は、千葉ならではの早春の味として、親しまれています。また、通年購入できるよう「とけからちゃんの漬物」として商品化されています。

千葉在来（そば品種）

若葉区野呂町の農家さんが大事に守ってきた在来品種です。「千葉在来」は生産者が少ないため生産量が少なく、幻のそばといわれています。

ホンビノス貝

25年程前、海水と一緒にアメリカの船で日本まで運ばれ、そのまま東京湾に住み着いたと言われている「ホンビノス貝」。今でもいなげの浜から幕張の沖合で水揚げされ、酒蒸しにすると美味しいと評判です。

幕張ニンジン

5月から6月下旬にかけて収穫される「春夏ニンジン」は、幕張地区で栽培され、古くから「幕張ニンジン」と呼ばれています。大正時代、武石地区の農家が「幕張3寸」を育成。戦後の需要の増加に伴い生産が拡大しました。環境は大きく変わりましたが、今でも幕張地区を中心に生産されています。

いももち

若葉区いずみ地区に伝わる郷土料理。サトイモとうるち米で作ります。七五三のお祝いに食べられていたなど、諸説あります。

四季イベント

春

千葉城さくら祭り

千葉開府の地にあたる亥鼻公園を会場に、千葉の歴史を伝える県土博物館（千葉城）と、春の花・さくらが織りなす千葉市の春の風物詩「千葉城さくら祭り」が開催されています。期間中は、県土博物館がライトアップされ、地元良材を使ったご当地グルメの販売、伝統芸能や大道芸が披露されるなど、楽しい催しいっぱいです。
実行委員会（千葉市観光協会内）
☎043-242-0007

縄文まつり（特別史跡・加曽利貝塚）

縄文時代の生活を体験できるイベントや、縄文時代ゆかりの食材を使ったメニューを楽しめ、大勢の来場者でにぎわいます。子ども連れにぴったり。春と秋に開催します。

火おこし体験
弓ぎり法という方法で火を起こします。

縄文服の試着体験
縄文時代の装束に身を包んで記念撮影。
加曽利貝塚博物館
☎043-231-0129

秋

頬パル / 欲パル！食べ歩きグルメ祭り　ちーバル

千葉市中央市街地をエリア分けし、1年に一度、約1カ月間にわたって食べ歩き・飲み歩きが楽しめる街パルイベント。チケットとガイドブックをもって「パシフィ」が楽しめるグルメイベントです。
千葉市中心市街地まちづくり協議会
☎043-227-4103

千葉湊大漁まつり（千葉市民産業まつり）

おいしいもの、千葉らしさ勢揃いの産業まつり。サザエつぼ焼きやホンビノス貝の味噌汁など海の幸のおトクな大盤振る舞いが人気です。出店ブース100店以上！ステージイベントや、特別クルーズなど盛ならではの催しも。
（内容は変更となる場合があります）
会場・千葉ポートパーク（中央区中央港1）及びみなとエリア
実行委員会事務局（千葉市観光MICE企画課内）
☎043-245-5282

歴史ロマンを感じる 見どころセレクション

千葉氏　千葉のふるさと、歴史の源。

平安時代後期、千葉を名乗った千葉氏の始まり。

千葉介常胤坐像（千葉市立郷土博物館蔵）

現在の緑区大椎町に本拠をおき活躍していた大椎常の息子、常重は1126年（大治元年）に現在の中央区亥鼻台辺に本拠を移したとされ、これが千葉の都市としての始まりだと言われています。この常重が「千葉」を初めて名乗った人物です。その子、常胤は源頼朝を支えた人物で千葉氏の中興の祖と言われています。

千葉の歴史に出会えます。
千葉市立郷土博物館　Map2 E-3

千葉のまちをつくった千葉氏の居城跡と伝わる場所にある博物館。千葉氏をはじめ千葉の歴史がわかる企画展示、体験学習や講座も充実。毎月第3土曜日には「鉦やむかしの雅楽の雅用体験」も実施。夏休みには小中学生向けに郷土史講座を行っています。
中央区亥鼻1-6-1　☎043-222-8231

加曽利貝塚　千葉の宝物　貝塚では日本初、千葉県初の特別史跡。

発掘調査で貴重な資料が出土しています。
特別史跡・加曽利貝塚　Map1 C-2

加曽利貝塚は日本を代表する縄文時代の貝塚で、東京ドーム約3個分の広大な敷地には、縄文時代の貝塚とムラがほぼ手つかず で保存されています。縄文時代の人々や縄文人の暮らしを解明するため、毎年部分的な発掘調査が行われています。

縄文時代がわかる展示や、体験も。
加曽利貝塚博物館　Map1 C-2

特別史跡・加曽利貝塚の中にある博物館では土器や石器等の出土品を展示し、東京湾周辺に住んでいた縄文時代の人々の生活の様子を解説しています。公園内では、住居跡・貝塚の貝層断面が見学できる野外施設や復元集落の公開、縄文時代の縄生などが体感できます。
花園区桜木3-3-1
☎043-231-0129

海辺　潮風が心地いい。港風景をたっぷりと。

多彩な魅力、千葉市の5つの海の顔

「幕張の浜」「検見川の浜」「いなげの浜」「千葉みなと」「蘇我」の5つのビーチエリアはイベントやアクティビティなど、コンテンツ盛りだくさんです。

「幕張の浜」の近くには幕張メッセやZOZOマリンスタジアムが立地し、日々どこかでイベントが目白押し。都会的な街と広々とした砂浜の調和が絶妙です。

「検見川の浜」は、ヨットやウィンドサーフィンなどを楽しむマリンスポーツが楽しめます。日本初の人工海浜として誕生し、夏には海水浴も楽しめる「いなげの浜」付近の新市街地では新鮮な魚介類を買うことができたり、海鮮グルメも食べられます。

「千葉みなと」は千葉市のランドマークでもある千葉ポートタワーや、洗練された店舗が集結した複合施設・ケーズハーバーなど、デートにも最適なスポットが集まるエリア。千葉港を中心に広がる京葉臨海工業地帯付近を船で巡る工場夜景クルーズも人気。煌々と輝く地帯に灯る工場群の夜景は魅惑的です。

「蘇我」では寒川からの釣り船が出航するなど釣りが盛ん。波も穏やかでカヌーやシーカヤックも楽しめます。

これらの海辺は昔から連浅で有名な保養地でも者り、幕張から稲毛までつながる総延長4320mの人工海浜は日本一の長さです。2月と10月には、夕陽が富士山のてっぺんにちょうど重なる希少な現象「ダイヤモンド富士」を海越しに見ることもできます。

Map1 A-2,3・B-3,4

オオガハス　2000年前から存在したとされる古蓮。

大賀一郎博士が発見。
オオガハス

1951（昭和26）年、大賀一郎博士たちは3月30日に古蓮実1粒を発見しました。そのあと大賀博士宅（東京都卯中市）で発芽処理が行われ、9月には8枚の立ち葉を広げる株に生長しました。1954（昭和29）年3月31日付で千葉県の天然記念物「検見川の大賀蓮」として指定され、以来、この古蓮は「オオガハス」と呼ばれています。オオガハスは、年代測定に基づき、約2000年前の古蓮と推定されました。

大賀ハスまつり（6月）　Map2 C-2

千葉公園蓮華亭・ハス池周辺にて、オオガハスにまつわる講演や、楽器演奏、象鼻杯の体験、農産物・花苗の販売など各種イベントを開催。

千葉公園　Map2 C-1,2

市内で唯一。ボート遊び

緑打池では、ボートでゆったりと散策ができます。（3月から11月）

四季の花々に囲まれて

桜約660本が咲き誇る春をはじめ、園内には季節の花や樹木がいっぱい。初夏のボタンやシャクヤクなど季節の花々に囲まれています。

CHIBA CITY OFFICIAL GUIDE MAP
千葉市観光ガイドマップ

観光情報センター
●千葉市観光情報センター　Map2 C-2
（千葉市中央区新千葉1-1-1 JR千葉駅東口駅前広場内）
☎043-224-3939
●千葉市幕張観光情報センター　Map4 D-3
（千葉市美浜区ひび野2-110 JR海浜幕張駅構内）
☎043-298-2790
各施設とも
平日／10:00～18:00　土日祝／10:00～17:00
（年末年始 12/28～1/3）

Webで もっと詳しく♪ さらに楽しく♪
千葉市観光ガイド
検索

美術館・科学館・博物館

千葉市中心に房総ゆかりの作家・作品を所蔵
千葉市美術館　Map2 D-3
浮世絵や江戸絵画、現代美術など、独自の切り口をもった展覧会で全国的に評価されている美術館。ネオ・ルネサンス様式の近代建築を内包した建物も見どころのひとつ。
⏰10:00～18:00（入館は17:30まで）、金・土10:00～20:00（入館は19:30まで）※第1月曜（祝日及び振替休日の場合は翌日）、年末年始 ¥85台　中央区中央3-10-8
☎043-221-2311　交千葉モノレール葵川公園駅より徒歩5分

1万坪の美的想いの空間　**千葉県立美術館**
近代洋画の光脈者浅井忠の作品をはじめ、ミレーやコローなど国内外の作品を収蔵しています。
⏰9:00～16:30今月曜（祝日及び振替休日の場合は翌日）、年末年始 ¥7台（うち2台身体障害者用）
中央区中央港1-10-1　☎043-242-8311　Map2 A-4
交JR京葉線千葉みなと駅より徒歩約10分

日本初の写実絵画の美術館　**ホキ美術館**
画家が時間をかけて1枚の絵と向き合い、緻密につくりあげた写実絵画。現実以上に多くのものを語っていることが感じられる作品が並びます。
緑区あすみが丘東3-15　☎043-205-1500　Map1 E-5
交JR土気駅より千葉中央バス、プランニューモール行きで「あすみが丘東4丁目」下車

楽しく学べる参加体験型科学館
千葉市科学館（Qiball）　Map2 D-3
プラネタリウムは幼児から大人まで楽しめる番組が充実。常設展示フロアには、140もの体験装置があり、週末を中心にワークショップなどのイベントも。
⏰9:00～19:00、プラネタリウム最終投影は19:00～❻年末年始、機器点検日❻プラネタリウム200席中250席
中央区中央4-5-1 さぼーる7F～10F　☎043-308-0511
交千葉モノレール葵川公園駅より徒歩5分

房総（千葉県）の自然と歴史を体感する博物館！**千葉県立中央博物館**　Map3 B-1
千葉市の中心部、広大な青葉の森公園の中に建つ「房総の自然と人間」をテーマにした総合博物館。野外の生態園には野鳥観察舎があり、散策しながら動植物を観察できます。
⏰9:00～16:30（入館16:00まで）❻月曜（祝日の場合は翌平日）、年末年始 ¥127台（有料・青葉の森公園と口数車場）
中央区青葉町955-2（青葉の森公園内）　☎043-265-3111
交京成千葉中央から徒歩約15分・京千葉駅からバス15分［中央博物館］下車徒歩7分

幕張の浜

都会のオアシス～癒しのひと時を～
日本庭園［見浜園（みはまえん）］　Map4 B-3
幕張海浜公園内にある日本庭園。池泉回遊式庭園で、山や川、海、林などが表現され、四季折々の自然美が満喫できます。茶室では抹茶と和菓子もお召し上がりいただけます。
❻見浜園の9:00～17:00、抹茶営業9:00～16:30※非常時に事務は30分前まで❻大人100円、小中高校生50円❻無休（臨時休園有り）24席（抹茶営業の立礼席）❻46台※最寄りピブロックの台数
美浜区ひび野2-116　☎043-296-0126
交JR海浜幕張駅南口より徒歩約8分

地元球団 千葉ロッテマリーンズ　**ZOZOマリンスタジアム**　Map4 A-2
ZOZOマリンスタジアムは、エキサイティングな野球観戦はもちろん、お友達やご家族と楽しく一日を過ごしていただける空間！
❻イベントにより異なる。収容人数約37,1人❻近隣に駐車場あり
美浜区美浜1　☎03-5682-6341（マリーンズインフォメーションセンター）
交JR海浜幕張駅より徒歩15分

ショッピングモールがたくさん！**ショッピングエリア**
幕張地区には、［イオンモール幕張新都心］［コストコホールセール幕張倉庫店］［三井アウトレットパーク幕張］などの大型商業施設が、海浜幕張駅周辺にいっぱい。お探しモノに必ず出会える幕張ショッピングをどうぞ。
Map4

検見川の浜

美しい海と空を眺めるシーサイドレストラン　**ザ・サーフ オーシャンテラス**
東京湾に沈む夕日などが一望できるシーフードレストラン千葉内宿出店と なったフランスで大人気のベーカリーカフェが新ます。また、イベントやウェディングなど多目的にご利用いただけるホールやパンケットなど、いずれも海への眺望に優れ、海辺の魅力を感じることができます。
⏰平日11:00～15:00（L.O.14:30）・17:00～21:00（L.O.20:30）、土日祝日11:00～21:00（L.O.20:30）※イベント等で貸切営業あり❻火曜（祝日除く）❻全124席、テラス40席、店内84席（個室8席を含む）❻有・美浜区磯辺2-8-3 稲毛海浜公園内　☎043-279-4155
交JR検見川浜駅北口より海浜交通バス115分［稲毛ヨットハーバー］下車

Map1 A-3

新都心を背に潮風を満喫！**稲毛ヨットハーバー**
初心者や親子で参加できるヨット体験会や、まき網漁見学会などを各イベント、教室等を開催。千葉の海を感じにでかけよう！
⏰9:00～17:00❻火曜（祝日の場合は翌日）、年末年始
美浜区磯辺2-8-1　☎043-279-1160　Map1 A-3
交JR検見川浜駅北口、または京新検見川駅南口より海浜交通バス、稲毛ヨットハーバー行きで終点下車

いなげの浜

オールシーズン潜れる通年型スケートリンク
アクアリンクちば　Map1 A-3
千葉県内唯一の通年営業のアイススケート場。夏でもそでも一年中スケートが楽しめます。施設内には温水プールとレストランも併設されています。
❻スケート／水～金9:00～20:00・土～火・祝9:00～18:00、プール／金日9:00～21:00❻スケート無休、プール第2木曜、冬期、しまれも臨時休業あり❻270台
美浜区新港224-1　☎043-204-7283
交JR稲毛海岸駅南口より、海浜交通バス、アクアリンクちば行きで終点下車

心と波が重なる潮騒パーク！
稲毛海浜公園　Map1 A-3
千葉市ベイエリアの中心、東京湾沿岸に位置する83ヘクタールの公園です。三陽メディアフラワーミュージアム（花の美術館）・稲毛ヨットハーバー・潮騒施設等があり、四季を通じて楽しめます。
❻有
美浜区高浜7-2　☎043-279-8440（美浜公園緑地事務所）
交JR稲毛海岸駅北口バス、海浜公園プールバス、または JR稲毛海岸駅北口より海浜公園入口行きで終点下車徒歩5分

花いっぱい、花のある豊かな暮らしを…。
三陽メディアフラワーミュージアム
［千葉市花の美術館］として　温室植、展示棟、休憩棟と、屋外の前庭・中庭・後庭で構成され、あわせて約1,600種48,000株の植物が植栽されています。花や緑を楽しみながら食事のできるレストランも併設。
美浜区高浜7-2-4　☎043-277-8776
交JR稲毛駅西口より海浜交通バス、海浜公園プールバス行き「花の美術館」下車、または高浜車庫行きで終点下車徒歩5分

Map1 A-3

千葉の生鮮食料品が一手に集まる市場
千葉市地方卸売市場
毎月第2・第4土曜日、［市民感謝デー］として午前8時から新鮮な魚などの食料品の買い物や、市場ならではの食事を楽しむことができます。
美浜区高浜2-2-1
☎043-248-3200
交JR稲毛駅西口より海浜交通バス、高浜車庫行きで終点下車徒歩5分

Map1 A-3

海の記憶を残すまち稲毛

霊峰富士を仰ぐ宮士信仰の社
稲毛浅間神社　Map1 A-2
平安前期に創建され、安産・子育ての霊験あらたかな神社として崇敬されており、千葉市内はもとより、県内外から広く信仰されています。
❻御祈祷・御札・御守・御朱印、日により異なる。下記に要問合せ
❻無休
❻100台
稲毛区稲毛1-15-10
☎043-245-7777
交京成稲毛駅より徒歩4分
JR稲毛駅より徒歩15分

ラストエンペラーの実弟が住んだ歴史的建造物
千葉市ゆかりの家・いなげ
明治中期以降、別荘地として多くの文人墨客が訪れた稲毛。この「千葉市ゆかりの家・いなげ（旧武見家住宅）」もその1つであり、千葉市地域有形文化財に登録されています。
⏰9:00～16:30
❻月曜（祝日の場合翌日も）、祝日（5/3～5歩く）、年末年始（12/29～1/3）
❻3台
稲毛区稲毛1-16-12
☎043-244-5370

Map1 A-2

海辺の保養地・稲毛の風情を残す大正時代の洋館建築
旧神谷伝兵衛稲毛別荘
浅草の神谷バーや茨城の牛タシャトーの創設者［旧本のワイン王・神谷伝兵衛］が大正7年に建てた別荘洋館。蕾菊のモチーフや材を使った意匠も見どころのひとつです。
※2020年1月末で（予定）、耐震補強工事のため休館
⏰9:00～17:15
❻月曜（祝日の場合は開館し、翌平日休館）
❻台
稲毛区稲毛1-8-35（千葉市民ギャラリー・いなげ内）
☎043-248-8723
交京成稲毛駅より徒歩約7分
JR稲毛駅より徒歩15分

Map1 A-2

千葉みなと

潮風と遊ぶ、125mからの大パノラマ
千葉ポートタワー　Map2 A-4
千葉港のシンボルで千葉ポートタワーは1986年6月、千葉県民500万人突破の記念として開設。2011年「恋人の聖地」に認定され、2012年［日本夜景遺産］に認定されました人気スポットです。
⏰10月～5月 9:00～19:00、6月～9月 9:00～21:00　※入館は閉館の30分前まで　❻年末年始
❻244台（無料）　中央区中央港1　☎043-241-0125
交千葉モノレール・JR京葉線「千葉みなと駅」より徒歩12分

乗って楽しく、見て学べる観光船
千葉港めぐり観光船
千葉市のシンボルであるポートタワーやJFEスチール東日本製鉄所等の工場群を、普段見ることができない海側から望めます。
⏰9:00～18:00❻年末年始❻定員100～150名❻有・コインパーキングあり／中央区中央港1-20-1 ケーズハーバーIF　☎043-205-4333
交千葉モノレール・JR京葉線「千葉みなと駅」より徒歩7分

Map2 A-4

蘇我

「フクアリ」は千葉サッカーの聖地
フクダ電子アリーナ
蘇我駅から700mの蘇我スポーツ公園にある、ジェフユナイテッド千葉のホームスタジアム。通称「フクアリ」の名で親しまれています。サッカー以外に、健康づくり教室や芝コリなどのイベントも開催されています。
中央区川崎町1-20　☎043-208-5577
交JR蘇我駅西口より徒歩約8分

Map3 A-2

日本初の跳躍一貫の鋼海製鉄所（見学可）
JFEスチール株東日本製鉄所（千葉地区）
東京本製鉄所（千葉地区）は、1951年、戦後初の日本で建設された鉄鋼一貫の臨海製鉄所。真っ赤な鉄が落ち溢れされる様子を見学できます（事前予約）。
⏰9:00～12:00、13:00～16:00（受入人数150名）❻土曜、日曜、祝日、年末年始❻バス3台／中央区川崎町1　☎043-262-2205
交JR蘇我駅西口より徒歩10分

Map3 A-2

ショッピングスポットいっぱい　**ハーバーシティ蘇我**　Map3 A-2
ショッピング、グルメ、スパ、シネマ等の「ハーバーシティ蘇我」、「フェスティバルウォーク蘇我」、ショッピングモール［アリオ蘇我］、衣料品専門店が集まる「ファッションスクエア蘇我」、大型ホームセンター［ホームズ蘇我］、スポーツ&バリューモール［LGBOQ］、ファッションやグルメなどバラエティに富んだ「イベントコート蘇我」、そしてジェフユナイテッド千葉のホームグラウンド「フクダ電子アリーナ」で構成されているショッピングや憩いのエリア。
❻6,300台／中央区川崎町　交JR蘇我駅西口より無料巡回バス、または JR蘇我駅西口より徒歩15分

Map3 A-2

幕張メッセで7競技開催！

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

2020年には、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。千葉市の幕張メッセで行われる7競技の日程や会場についてご紹介します。みんなで熱い戦いを応援して、大会を盛り上げましょう！

千葉市で開催される東京2020オリンピック3競技　日程と会場

- ・フェンシング　7月25日（土）～8月2日（日）　幕張メッセBホール
- ・テコンドー　7月25日（土）～7月28日（火）　幕張メッセAホール
- ・レスリング　8月2日（日）～8月8日（土）　幕張メッセAホール

「足のボクシング」ともいわれるテコンドー。攻撃が有効かどうかは、防具につけた電子センサーが判定。スピーディーで見ごたえのある足技が特徴です。

千葉市で開催される東京2020パラリンピック4競技　日程と会場

- ・ゴールボール　8月26日（水）～9月4日（金）　幕張メッセCホール
- ・シッティングバレーボール　8月28日（金）～9月6日（日）　幕張メッセAホール
- ・テコンドー　9月3日（木）～9月5日（土）　幕張メッセBホール
- ・車いすフェンシング　8月26日（水）～8月30日（日）　幕張メッセBホール

シッティングバレーボールは、臀部を床につけた状態で競技します。一般のバレーボールよりもネットは低くコートは小さいですが、ボールは同じ。ラリーの応酬が魅力です。

会場は幕張メッセ

【電車】海浜幕張駅（JR京葉線）から徒歩約5分、または幕張本郷駅（JR総武線・京成線）から「幕張メッセ中央」行きバスで約17分
【車】湾岸習志野IC・湾岸千葉IC（東関東自動車道）・幕張IC（京葉道路）から約5分

■モノレールで空中散歩はいかが？

ぶら下がるタイプの懸垂型モノレールが、千葉市の海辺や都心部、里山エリアをつないでいます。東京2020ラッピングモノレールも運行中！　観戦の合間に、空中散歩を楽しみながら市内観光してみてはいかがでしょうか。

チケットの申込方法など、詳しくは東京2020大会組織委員会のホームページをご覧ください。

千葉駅周辺路線図

◆JR東京から約40分（JR総武線快速利用）
◆JR秋葉原から約50分（JR総武線利用）

空港から千葉駅までの所要時間

◆電車利用
羽田空港から　約80分（JR総武横須賀線・京浜急行空港線利用）
成田空港から　約50分（JR成田線利用）

◆高速バス利用
羽田空港から千葉駅まで　約80分
成田空港から千葉駅まで　約90分
※時間帯、交通状況により異なります。

✧発行者：公益社団法人 千葉市観光協会　✧発行年月：2019年3月

収穫体験

体験・観光農園

観光農園では、イチゴ、ブルーベリー、ナシ、サツマイモなど、季節のさまざまな味覚を気軽に楽しめます。新鮮でおいしい果物・野菜を自分の手で収穫して味わうのは、格別な体験。パンジー・ビオラなどの、丈夫な花苗が手に入る所も。自然を感じながら、農園でゆったり過ごすのもイイね。

千葉市内で収穫できるもの

- イチゴ（1月上旬～5月下旬）
- タケノコ（3月下旬～5月中旬）
- フキ（4月上旬～6月下旬）
- ブルーベリー（6月上旬～9月中旬）
- ナシ（8月上旬～9月下旬）
- ブドウ（8月上旬～10月上旬）
- クリ（8月下旬～10月上旬）
- サツマイモ（9月上旬～10月下旬）
- カキ（9月下旬～11月下旬）
- リンゴ（10月上旬～11月下旬）
- 花苗（10月上旬～12月下旬）

とれたて・収穫・体験スポット一覧

1. 柏井レジャー農園　Map1 B-1　花見川区柏井町255　☎043-250-5169
2. みはるの野いちご園　Map1 B-1　花見川区宇那谷町227-1　☎043-250-1592
3. タンジョウ農場　Map1 B-1　花見川区大日町1399-1　☎090-9340-5631
4. 猪野ナーセリー　Map1 D-3　若葉区富田町542　☎080-2263-8666
5. 志津竹の子園　Map1 C-2　若葉区若松町296-3　☎043-488-5191
6. さわの森農園　Map1 C-3　若葉区加曽利町1195　☎043-233-2928
7. 高根ぶどう園　Map1 D-3　若葉区高根町1009付近　☎090-3408-2100
8. 千葉中央観光農園　若葉区小倉町471　☎043-231-2554　Map1 C-3
9. ドラゴンファーム　Map1 C-2　若葉区小倉町1354（イチゴ農園）　☎043-235-3788
10. 若松みどりの栗園　Map1 C-2　若葉区若松町2257　☎043-231-1478
11. わたしの田舎 谷当工房　若葉区谷当町70　☎043-239-0645　Map1 D-2
12. 吉田農園　Map1 D-2　若葉区下田町772　☎043-239-0436
13. ちはる農園　Map1 D-3　若葉区中田町859　☎090-3436-2941
14. 浅野フルーツ園　Map1 E-4　若葉区中野町12　☎090-3086-1840
15. 【フルーツランドとけ】Map1 E-4　観光いちご園エーアト・ベーレ　緑区大椎町26-34　☎043-294-0757
16. 【フルーツランドとけ】Map1 E-4　とけのいちご中村農園　緑区上大和田町273　☎043-294-7905
17. 【フルーツランドとけ】Map1 E-4　ベアー・フォレスト　緑区大高町33　☎043-295-1174
18. 【フルーツランドとけ】Map1 E-4　田中ぶどう園　緑区大高町26-27　☎043-294-2338
19. ガイヤファーム・横田ファーム　緑区平山町1048　☎080-3096-3944　Map1 D-4
20. ほかり果樹園　Map1 D-4　緑区川崎町2139　☎080-6730-2300
21. 【フルーツランドとけ】Map1 E-5　山崎いちご園　緑区板倉町62　☎043-294-5105
22. みつばちファーム　緑区平川町1292　☎090-3086-0330
23. 鈴木観光農園　Map1 D-4　緑区平山町1049-66付近　☎090-3502-7666
24. B.ベリーファーム泉の丘　Map1 E-3　若葉区上泉町648付近　☎090-8454-9579

直売所

1. しょいか～こ京成千葉中央店　Map2 C-3　⏰10:00～20:00　❻年末年始、ミーナの休みに準ずる　中央区本千葉町15-1　☎043-224-1831
2. しょいか～こ千葉店　Map1 C-3　⏰9:30～18:00　❻水曜日（祝日の場合は臨時営業）・年末年始　❻300台　若葉区小倉町871　☎043-231-1831
3. 千葉市園芸協会直売所（千葉市農政センター内）　Map1 D-3　⏰9:00～17:00　❻月曜日（祝日の場合は火曜日）・年末年始　若葉区古泉町537　☎043-226-5764
4. しもだ農産物直売所（下田農業ふれあい館内）　Map1 D-2　⏰9:00～17:00　❻月曜日（祝日の場合は火曜日）・年末年始　❻53台　若葉区下田町971　☎043-237-8011
5. 高梨農園　Map1 D-3　⏰9:00～17:00　❻年始　❻10台　若葉区大宮町2104　☎043-228-2488
6. 富田町管理運営組合直売所（富田さとにわ耕園内）　Map1 D-3　⏰9:00～16:00　❻月曜日（祝日の場合翌日）・年末年始　❻100台　若葉区富田町711-1　☎043-226-0022
7. 千葉酪農協直売所 おなりみるく工房　Map1 E-3　⏰10:00～16:00　❻8/13～8/15(変更の場合あり)・年末年始　❻15台　若葉区富田町1033-1　☎043-228-5221
8. 加曽利 房の駅　Map1 C-3　⏰9:30～20:00　❻無休　❻34台　若葉区加曽利町312-1　☎043-232-3700

みどり豊かな自然を感じよう

シバザクラやコスモスが咲く「花とみどりの里」
富田さとにわ耕園　Map1 D-3
畑や牧場に囲まれた農村部に開設された当施設では、毎年春には約12万株のシバザクラが、秋には約10万本のコスモスが見頃を迎えるなど、花の魅力がいっぱいです。
⏰9:00～17:00❻月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始※管理棟以外の入場は自由❻200台
若葉区富田町711-1　☎043-226-0022
交千葉モノレール姉崎駅より おまつバス「富田前」下車、または さしば バス「富田前」下車 徒歩8分

初心者も安心の市民農園で野菜を育てる
中田やつ耕園　Map1 D-3
市民農園のほか、春と秋に見頃となる野バラ園やレクリエーション場として利用できる芝生広場もあり、自由に散策することができます。
⏰9:00～17:00　❻月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始 ❻普通車137台、大型車3台、身障者用1台
若葉区中田町279-35　☎043-228-2251
交JR千葉駅東口よりペアフラワーバス、中区スポーツセンター行き終点下車約42分徒歩8分

たくさんのいきものに出会える
大草谷津田（おおくさやつだ）いきものの里
ボランティア、地域者の方の協力を得て、千葉特有の地形である谷津田を保全しており、昔ながらの田んぼの風景や動植物など、自然を身近に感じることができます。毎月第1、3日曜日（1、4月は第3のみ）に自然観察会を開催していますので、ご家族で参加してみてください。
若葉区大草町442　☎043-245-5195
交京成千葉モノレール千城台駅よりバス利用

旬の農産物を買う！食べる！
下田農業ふれあい館　Map1 D-2
新鮮で安全安心な地元農産物などを販売するほか、農産物直売所と旬の農産物を使った料理を楽しむことができるレストランがあり人気。
❻農産物直売所9:00～17:00、レストラン11:00～15:30（L.O.14:00）❻月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始❻53台（うち 大型2台、身障者用1台）
若葉区下田町971　☎043-237-8011
交JR千葉駅東口およびモノレール千城台駅より京成バス「御成台車庫」行き終点下車 徒歩5分

四季折々の自然とふれあえる風致公園
泉自然公園　Map1 D-3,4
春は、草原の桜やカタクリなどの野草が可憐な花を見せ、秋はイロハモミジの色鮮やかな紅葉が水辺に映え、四季折々の花や緑の風景が楽しめます。
若葉区野呂